

胎内市

名 称	虹色カフェたいない		
実施主体	胎内市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の認知症等について学ぶ場、語らいの場		
人員体制	専門職7名(認知症地域支援推進員、地域包括支援センター認知症担当者、健康長寿推進係担当者)、認知症サポーター8~10名		
開催場所	ほっとHOT・中条(保健福祉施設)		
開催頻度	月1回	開始年月	平成26年10月
1回あたりの参加者数	約15人	参加費	100円
実施内容	講話、レクリエーション、交流、相談		

名 称	乙deカフェ		
実施主体	地域包括支援センター 中条愛広苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族、地域住民との語らいや交流、認知症について学ぶ場		
人員体制	地域包括支援センター職員1~2名(会場設営等でのボランティア登録2名)		
開催場所	乙宝寺		
開催頻度	月1回	開始年月	令和6年5月
1回あたりの参加者数	約15名	参加費	300円
実施内容	講話、催し物企画、レクリエーション企画、意見交換、交流		

名 称	喫茶たいそうじ		
実施主体	地域包括支援センター 中条愛広苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族、地域住民との語らいや交流、認知症について学ぶ場		
人員体制	太總寺1名、地域包括支援センター職員1名		
開催場所	太總寺		
開催頻度	月1回	開始年月	令和7年1月
1回あたりの参加者数	約25名	参加費	300円
実施内容	講話、催し物企画、レクリエーション企画、意見交換、交流		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)  
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	喫茶たいそうじ		
実施主体	地域包括支援センター 中条愛広苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族、地域住民との語らいや交流、認知症について学ぶ場		
人員体制	太總寺1名、 地域包括支援センター職員1名		
開催場所	太總寺		
開催頻度	月1回	開始年月	令和7年1月
1回あたりの参加者数	約25名	参加費	300円
実施内容	講話、催し物企画、レクリエーション企画、意見交換、交流		

名 称	よりみちcafé'		
実施主体	地域包括支援センター ちゅーりっぷ苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	介護等の相談の場、本人や家族の語らいの場		
人員体制	地域包括支援センター4名、認知症地域支援推進員2名、健康長寿推進係3名、登録ボランティア3名		
開催場所	イオンスタイル中条 カフェスペース		
開催頻度	月1回	開始年月	令和7年1月
1回あたりの参加者数	3名	参加費	無
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域やエリアを問わず、誰でも参加できるカフェであり、買い物客が立ち寄れるように、オープンスペースで実施している。</li> <li>・介護だけでなく、育児や障がいなどの相談にも応じており、関係機関につなぐ役割も担っている。</li> </ul>		

名 称	愛カフェ		
実施主体	介護老人保健施設 中条愛広苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	施設を開放し、施設内で認知症カフェを実施することで、地域住民との交流や地域貢献、認知症の啓発を図る		
人員体制	施設内のコアメンバー8名、実行委員12名		
開催場所	介護老人保健施設 中条愛広苑		
開催頻度	年1～2回	開始年月	平成29年
1回あたりの参加者数	50人	参加費	無
実施内容	交流、体操、リハビリ器具の体操、認知症に関する講話、施設見学 愛広苑グループサービス利用者の参加、飲食の提供(キッチンカー食) 等		